

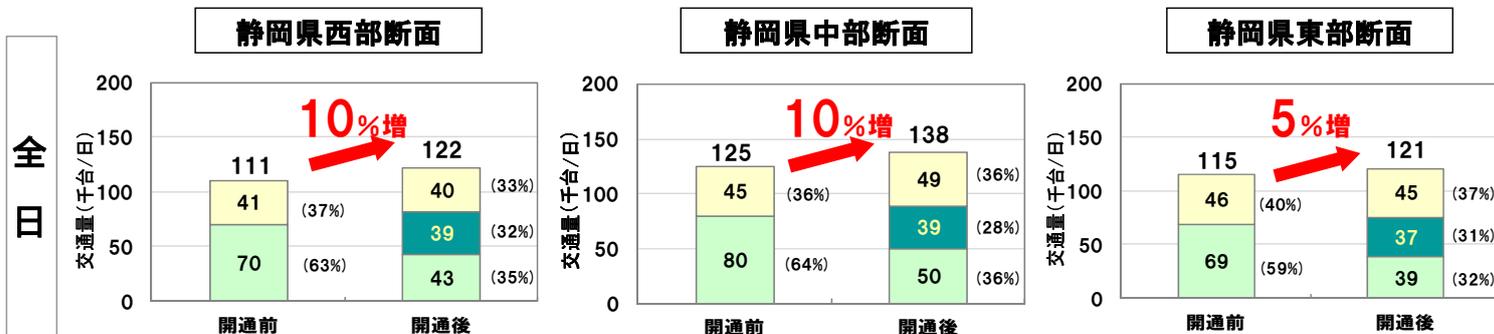
新東名高速道路 御殿場JCT～三ヶ日JCT間 開通後1年間の交通状況

新東名高速道路の静岡県内区間のうち、御殿場JCTから三ヶ日JCTまでの延長約162kmが、平成24年4月14日(土)15時に開通しました。

「新東名(静岡県)インパクト調整会議」において、開通後1年間の交通状況をとりましたので、お知らせします。

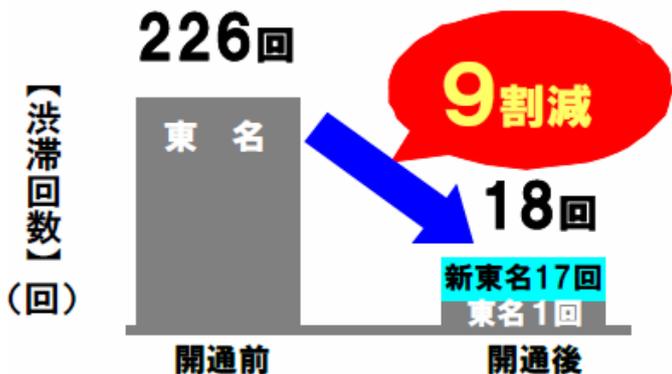
【県内の主要断面における平均交通量(新東名・東名・国道)の変化】

・国道は全体的に大きな変化はなし(静清BP4車化の中部断面は増加)



【渋滞状況の変化】

開通後1年間に静岡県内で発生した10km以上の渋滞は18回でした。昨年同時期に東名の静岡県内で発生していた渋滞回数と比較すると、約9割減少しました。



【救急車の搬送時間の変化】

市内の救急搬送等で新東名が利用され、搬送時間が短縮し、傷病者への負担も軽減されています。清水区矢原地区から静岡県立総合病院への搬送時間は、新東名開通後28分短縮し、20分で病院に到着が可能となりました。

